

お元気ですか

つかじさちの

第931号

日本共産党高知県議会活動報告

2019年12月22日発行

電話 088-823-9524 (議会控室)

088-843-9281 (自宅)

フレッシュ便



新知事に代表質問！

県民の声とどけて

公立病院再編認識は 米田氏

議論喚起には意義 知事

米田氏 日米地位協定に対する認識は、抜本改定の実現に踏み込んだ対応が必要だ。国知事会は、協定は取り巻く安全保障環境は厳しさを増す中、協定は在日米軍の円滑な活動を確保する観点から、協定の抜本的見直しを求めるべきだ。

しを求めるこの提言の実現へ、知事会の一員として取り組む。米田氏 国が再編統合の議論を促そうと、県内五つを含む協会の公立・公的病院名を公表した。認識を問う。撤回を求めるべきだ。

対応を公立・公的医療機関が率先して検討することは必要で、国が医療機関名を公表し地域で議論を喚起したという点では意義がある。撤回を求める必要はない。

う報告は今のところ受けていない。不登校にはさまざまな要因があると思うので、適切な対応のために学テと不登校の関係性について、情報収集を行っていくことが必要だ。

今年最後のニュースです。来年もよろしくお願ひします。良いお年を！

ゆき届いた教育と求める請願

署名とともに提出

子どもと教育を守る高知県連 務会議のみなさんが、12月12日 衆議院議長に請願署名を提出し、懇談会を行い、紹介議員として議員団も同席しました。

「小人教育」は、小ノから小4中ノだけに止まっている。全国から大きく遅れてきた。ぜひ、全学年で実施して欲しい。私学助成の一層の拡充。そして請願の採択を求めました。議長は「しっかり議論」まうと応えました。

なるがも日記

No 929

今年の最終号となりました。大変ありがとうございました。今年はずっとフレッシュの年。市民と野党の共同が大きく前進。様々なお力添え。にかたがた感謝申し上げます。さて、恒例「代々家のラビース」。オラビ長女が「よさこいアンバサダー」のスタッフに。加えて佐佐木孝子さんが神田地区に転居。オラビは、やっぱり私ガの期目の当選をさせていた。と、いふ事ですが、ちよと早いですが、良いお年を♡。

